

2022（令和4）年度 第10号

りんぼかん

隣保館だより

発行 豊後大野市隣保館

〒879-6441

豊後大野市大野町田中 80 番地 1

TEL 0974-34-3603



こんにちは、隣保館です

1月10日は110番の日です。ニュースで迷惑な110番通報の特集がされていきました。紹介された事例の中には、「終電を逃してしまった」や「テレビが故障した」など、警察の業務に関係のないものや緊急性がないものがありました。

警察では、「道に迷った」や「落とし物の問い合わせ」など、緊急性のない場合は最寄りの警察署への連絡、もしくは「#9110」の利用を呼びかけています。

本当に緊急性のある通報への対応が遅れることは、人命に関わります。電話をする前に、ちょっと立ち止まって緊急かどうか考えてみましょう。

世界ハンセン病の日をご存じですか

1月の最終日曜日（今年は1月29日）は「世界ハンセン病の日」です。ハンセン病の正しい知識を広めるために、フランスの社会活動家ラウル フォレローが提唱した記念日です。

ハンセン病はらい菌に感染することで、手足や顔の変形、末梢神経障害を引き起こす病気です。らい菌は感染力が弱く、ほとんど発病することはありません。1943年に治療薬が開発され、治療法が確立した現在では完治する病気となっています。

日本では1931年に「らい予防法」を制定し、患者全員を療養所に強制隔離する政策がとられ、治療薬ができた後の1996年までこの政策は続きました。

入所者は家族と暮らせない、実名を名乗れない、子どもを産むことが許されないなどの差別を受けました。また、その家族も嫌がらせにあい、引っ越しを余儀なくされるなどの苦しい思いをしています。

2003年、熊本県のホテルがハンセン病回復者の宿泊を拒否しました。その後、療養施設に抗議、中傷の手紙が送られるという、悲しい出来事がありました。このように無知、誤解、無関心、または根拠のない恐れから、回復者やその家族までもが、ハンセン病に対する偏見に今も苦しんでいます。入所者・社会復帰者の家族がこれまで経験した苦悩を隠さず話せるようになるために、自分たちに何ができるのかを考えてみましょう。

隣保館だよりは豊後大野市ホームページ (<https://www.bungo-ohno.jp>) でもご覧になれます。
ホームの分野別 → 教育・文化・スポーツ・人権・男女共同参画 → 人権 → 隣保館だよりの順にクリックしてください。

出前隣保館事業の紹介

出前隣保館事業の紹介をします。



11月：ゴミの分別・出し方

清掃センター職員が、ゴミの分別・出し方についてお話しをしました。参加者からは、出し方がわからないゴミについて質問があり、清掃センター職員が丁寧に答えてくれました。ゴミの出し方で清掃センターへの電話問合せが多いそうです。配布している分別の冊子で確認してください。



12月：軽スポーツ

大野公民館職員を講師に、室内でできる軽スポーツとして、室内ペタンク、輪投げを行いました。輪投げでは、得点の一番大きい9点に入った時は、大きな拍手がありました。

参加者の楽しそうな笑顔が印象的でした。

人権を守る市民のつどいが開催されました

「世界人権宣言」が採択された12月10日を人権デーとし、この日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、これを記念して各地で人権啓発イベントが催されています。豊後大野市では、12月10日にエトピアおおのにおいて「人権を守る市民のつどい」を開催し、人権標語・人権ポスターの表彰を行いました。受賞されたみなさんおめでとうございます。

また、人権講演会として劇団ひとりぼっちさんによる一人芝居「LETTER（幸せの手紙）」が行われました。感動的なお芝居で、会場のみなさんも涙ぐみながら鑑賞していました。

◎標語・ポスターは市ホームページに掲載しています。

ホームの分野別 → 教育・文化・スポーツ・人権・男女共同参画 → 人権 → 令和4年度「人権を守り、差別をなくす」標語・ポスター入選作品 の順にクリックしてください



2月の行事予定



7日（火）料理教室（9時30分～）

15日（水）出前隣保館（南：9時30分～）

実用書道教室（18時30分～）

8日（水）出前隣保館（辻：9時30分～） 20日（月）手編み教室（13時30分～）

絵手紙教室（18時30分～）

22日（水）まちなかサロン（9時30分～）

新型コロナウイルス感染症の発生状況により、行事等が中止となる場合があります。